



アカスジキンカメムシ



ハンゲショウ



和ばさみ型浮葉:オニバス幼葉

2009,6,21 観る会

写真撮影・編集:名取



ウキヤガラ



オオミクリ(雌花)



ハンゲショウの開花



マコモ開花



ミソハギ



ガガブタ

2009,7,19 観る会

写真撮影・編集：名取



モズ



モズ



モズ



ツグミ

2010,3,22

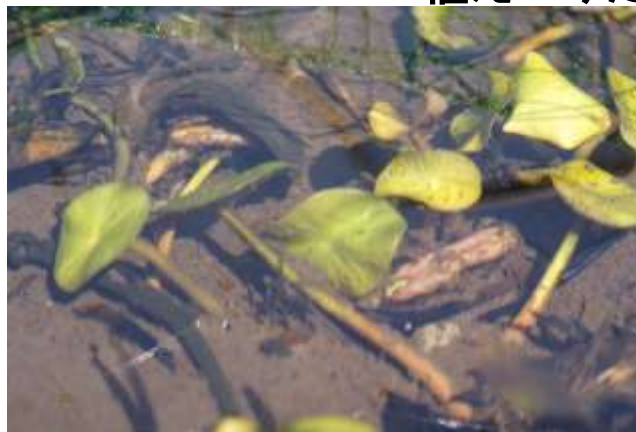
写真撮影・編集:名取



ミツガシワ



2009年3月育成池に作ったピット内に
植えつけたジュンサイ



水鉢の越冬したジュンサイ



水鉢に越冬したトチカガミ

2010,4,18 観る会

写真撮影・編集:名取



本池のカキツバタ



ナガバオモダカの花
(帰化種)



側溝のナガバオモダカ



ウキヤガラ

2010,5,16 観る会

写真撮影・編集:名取



本池の様子



水がめのジュンサイ



オオミクリの雄花



オオミクリの雌花



イグサ



カンガレイ



アメンボ



ショウブの花序

2010,6,20

観る会

写真撮影・編集:名取



ミシシippiaakamigame



ジュンサイ育成ピットのジュンサイとセイヨウスイレン



ガガブタ



マコモの花序



キツネノマゴ



トチカガミ

2010,8,15
観る会
写真撮影・編集:名取



ハス



ガガブタ



トチカガミ



ノシメトンボ ♂



ガガブタの長花柱花



トチカガミ雄花



トチカガミの雌花(めつたにみられない)

2010,9,19 観る会

写真撮影・編集:名取



ウシガエルのオタマジャクシ?



アメリカザリガニ



トチカガミ



ジュンサイ(越冬した)



アサザの芽生え



アオサギ



ダイサギ



コサギ



カワセミ(雌)

2011,3,13 非公式 観る会?

写真撮影・編集:名取



イノカシラフラスコモ



カワセミ雌(水辺の茂みで)



シジュウカラ



キタキチョウ(越冬した)



キタテハ(越冬した)



キタテハ(はねが痛んで
いる?)



カワセミの雌雄(右が雌)
カワセミ営巢用堤で

2011,3,20 観る会

写真撮影・編集:名取



アサザ



ナガバオモダカ



ミツガシワ



ツマキチョウ



ルリタテハ(越冬した)



ツグミ



カワセミ(オス)

2011,4,17

観る会

写真撮影・編集:名取



ピット内に広がったジュンサイ



カキツバタ



ショウブ



フイ



←
フトネクイ
ハムシ
(ウキヤ
ガラの根
を食べる)



ツボスミレ



ケキツネノボタン?



ミズキ



ゴイサギの幼鳥



ゴイサギの幼鳥



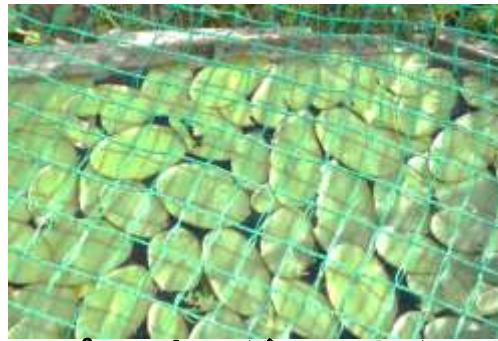
ミシシippアカミミガメ

2011,5,3
観る会

写真撮影・編集:名取



育成池



ピット内のジュンサイ



ギンヤンマ?



ウキヤガラ



ガガブタ



ドジョウ



タテバチドメグサ(帰化)



チガヤ(ツバナ)



←イ
(イグサ)



アゲハチョウ



バケツの中のアメリカザリ
ガニを食べるカラス



アオスジアゲハ

2011,5,17観る会

この他クロスジギンヤンマ、コムスジ、ツマグロヒョウモンも観察された。写真・編集:名取



ジュンサイの花(午後は閉じる)



ピット内のジュンサイ(赤い点状のものが花)



カンガレイ



ゴイサギの幼鳥



オニバスの芽生え



ピット内でザリガニに切られたジュンサイの葉柄



オオミクリ



ハンゲショウ



ベニシジミ



松岡さんピット内のジュンサイのお世話



オオシオカラトンボ ♂



アメンボウ



ニホンカナヘビ



アオイトトンボ?



サジオモダカ



ショウジョウトンボ ♂



コシアキトンボ 2♂

2011,6,19 観る会

写真撮影・編集:名取



ミソハギ



オオミクリの実が実ってきました



トチカガミ



ナガエツルノゲイトウ

特定外来生物



サジオモダカ



トウキョウヒメハンミョウ



アオダイショウ(本池で)



ヤブヤンマ ♂



ショウジョウトンボ 未熟♂(多分♂)



ショウジョウトンボ ♂



ウチワヤンマ ♂



チョウトンボ ♂ 表翅



チョウトンボ ♂ 裏翅



マルタンヤンマ♀(成瀬さん同定)

2011,7,17 観る会

写真撮影・編集:名取



ガガブタ(つぼみ)(午前)



ガガブター長花柱花(昼頃)



ヒツジグサ(つぼみ)



オオミクリの種子



アサザ(つぼみ)(午前)



アサザ一短花柱花(昼頃)



オニバス

2011、8、21 観る会

写真撮影・編集:名取



アサザ(短花柱花)



オニバス



ガガブタ(短花柱花)



アキアカネ ♂



ノシメトンボ ♂



ガガブタ



シオカラトンボ ♂



トチカガミ



ノシメトンボ ♀



ヒガンバナ

2011,9,18観る会

写真撮影・編集:名取



カワセミ(雄)



ギンヤンマ ♂



アサザ



コバネイナゴ



カントウヨメナ



サワフジバカマ



アキアカネ(赤化♀)



ナガバオモダカ(帰化植物)



カマキリ
(オンブバッタ
を食べている)



オンブバッタ(上に
乗っているのが雄)



キタキチョウ



コブナグサ



キツネノマゴ



ポントクタデ



チカラシバ

2011,10,16 観る会

写真撮影・編集:名取



寺沢会長 来園者をお出迎え



松岡さん ジュンサイの群落をカモにたべられないようにかけた網の手入れ



ジュンサイの群落にかけた緑の網



ツボスミレ



ムラサキサギゴケ



ヘビイチゴ



ミツガシワ



ハルノノゲシ



キツネノボタン



来園者の方へご説明



大池の桜



死んでいるウシガエル

2012,4,15 観る会 写真以外にアオサギ、コサギ、マガモ、カルガモ、ツマキチョウの訪問もありました。写真撮影・編集:名取



ゴイサギ



ゴイサギ



ゴイサギ



ウシガエルのオタマジャクシ



スジエビ?



クチボソ?



ドジョウ



オニバス芽生え



アカスジキンカメムシの幼虫



ベニシジミ



ピットの枠をはずされたジュンサイの群落



ジュンサイの花(開花1日目めしべ期)



ジュンサイの花(開花2日目おしべ期)



シオカラトンボ♀(ムギワラトンボ)
羽化失敗



ヤゴ羽化殻?



コウホネ



ジュンサイの花(花粉が成熟、
まもなく閉鎖)



クサガメ



ヒツジグサ

2012,6,17観る会
写真撮影・編集:名取



フイの花



ヒルガオ



ハンゲショウ(半化粧)



オニバス



アゼナルコスゲ



ハンゲシヨウ群落



ハンゲシヨウ



ヒツジグサ



モンシロチョウ



アサザ



育成池に広がったジュンサイ



シヨウジヨウトンボ ♂



トチカガミ



オニバス



ガガブタ



オニヤンマ♂(成瀬さん採集標本)



ヒダリマキマイマイ(成瀬さん採集)



ガガブタ



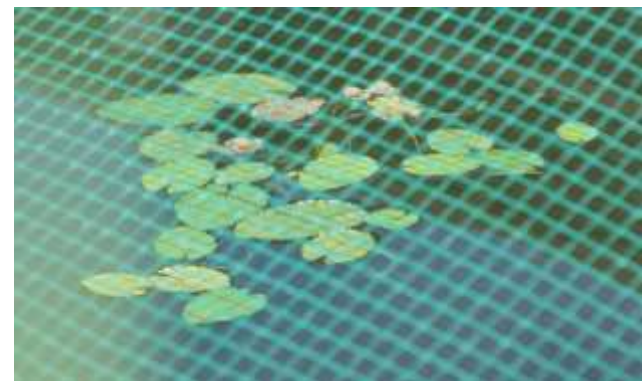
トチカガミ



カノコガ



育成池に密に広がったジュンサイの群落



育成池のアサザ



ショウジョウトンボ ♂

2012,8,19

池を訪問した昆虫はその他コシアキトンボ、シオカラトンボ、オオヤンマ、ウチワヤンマ、アオスジアゲハ、モンキチョウなど、ナツズイセン、ノギクの開花も見られた。写真撮影・編集:名取



シオカラトンボ ♂



ギンヤンマ(数匹が飛翔していた)



ミソハギ



育成池のジュンサイの広がり



育成池に移植されたアサザ



ガガブタ



トチカガミ



オナガ(10羽前後の群れでやってきた)



ヒガンバナのツボミ



ウラナミシジミ



ハギ



ミソハギ



マコモ



オンブバッタ



ツマグロヒョウモン(温暖化で北上してきたといわれている)



ジョロウグモ



コゲラ(じゅんさい池斜面林)2013、6、6

ジュンサイ(雌しべ期)

ジュンサイ(雄しべ期)

オオミクリ(アズマミクリ)



ニホンカナヘビ



観る会に訪れた方々



観る会に訪れた方々、左は寺沢会長

2013,6,16

観る会

写真撮影・編集:名取



ショウジョウトンボ ♂



観る会に訪れた方々



ツマグロヒョウモン?
(13,7,13)



コシアキトンボ ♂(7,13)



ウチワヤンマ ♂(7,13)



ウチワヤンマ ♂(7,13)



育成池のアサザ(7,21)



アカボシゴマダラ(7,21)中国からの
の侵入生物らしい



ショウジョウトンボ ♂(7,13)



シオカラトンボ ♂
(7,13)



育成池のヒツジグサ(7,21)



ハンゲショウ(13,7,21)



トチカガミ(13,7,21)



オンブバッタ?を捕らえたカマキリ(13,7,21)



アサザ



トチカガミ



ガガブタ



ウチワヤンマ ♂



コガマ



開き始めのヒツジグサの花



シオカラトンボ ♂



ツマグロヒョウモン ♂



アイガモの家族？



ハムシの被害から回復したジュンサイ群落
(9,19)



アサザ群落(9,7)



アキアカネ ♂
(9,19)



アキアカネ ♀(9,19)



ノシモンボ ♀ (9,19)



ノシモンボ ♂
(9,19)



タップミノーらしい(9,19)



ツマグロヒヨウモン♂
(9,19)



ツマグロヒヨウモン♀ (9,19)



ギンヤンマ ♂(9,19)



ハギ (9,19)



水質浄化のために実験池
に放たれた田型ドブガイ
(水元由来のもの)宮城さん
より (9,7)



ヒメタニシ(宮城
さんより(9,7)



実験池に放流されたギンブナ(水元由
来のもの) (14cm1,13cm1,6cm2,5c
m3、4cm1匹)宮城さんより ホザキノ
サモも一緒に(9,7)



木製水槽に元気に育ったジュンサイ



育成池のジュンサイとアサザ



育成池で開花したジュンサイの花(葯から花粉が放出されている)



育成池に咲いたジュンサイの花



サジオモダカの葉



何の卵でしょうか？



育成池に咲いたアサザの花



モクズガニ(2014,6,21)



ウシガエルのオタマジャクシと子供(2014,6,21)



オオミクリ雌花



オオミクリの雌花

2014,6,15観る会
と6,21
写真撮影・編集:名取



育成池ではジュンサイがアサザに負けています



アサザ



アサザ群落



コガマ 穂の先が雄花群



ジュンサイの葉はすっかりジュンサイハムシにやられていました



ジュンサイハムシの幼虫



ジュンサイハムシの成虫



ショウジョウトンボ ♂



ミシシippアカミミガメが育成池の脇の通路で、11個の卵を産みました。(中谷治代氏撮影)



ミシシippアカミミガメの卵



ミシシippアカミミガメの卵(8~9割が卵黄でした)



オオシオカラトンボ ♂



カワセミ雄2羽がにらみあって?います



アメリカザリガニが威嚇しています

2014,7,20 観る会 ミシシippアカミミガメ産卵の写真を除く写真の撮影・編集:名取



育成池の様子



アサザ群生



アオモンイトトンボ ♂



カメがモクズガニに食べ残されたもの、
ばらばらの甲羅や頭部骨格



スジエビ



ヒメタニシ(育成池設置のポンプに着生)



水浄化用としてのペットボトル浮き
かごのホテイアオイ

2014,8,17の観る会

ギンヤンマの連結体、ショウジョウトンボ、コシアキ
トンボ、シオカラトンボ、クロアゲハ、カワセミなども
訪れました。写真撮影・編集:名取



アオイトトンボ ♂



カワセミ



コバネイナゴ



アオドウガネ



アオモンイトトンボ ♂



タイリクバラタナゴ?

モツゴ



満開のヒガンバナ



オオスズメバチ?



マコモ



ヌスビトハギ



サワフジバカマ



チヂミザサ



ミズヒキ



ヒメクグ



キツネノマコ



ツユクサ



ポントクタデ



スッポンの赤ちゃん1
カニ籠にかかったもの、この池では
はじめてです。



スッポンの赤ちゃん2

9月にアサザを間引きした育成池の様子
季節がらか、ジュンサイの葉はほとんどみられませんで
した。元気なのはアサザで、花も一輪ありました。



セイタカアワダチソウ



ヒガンバナの出葉



キタキチヨウ

最近の知見によると南西諸島を除くそれ
以北のものはキタキチヨウと名づけられてい
るそうです。(田中直義氏による)

キンクロハジロ

本池で、朝からずーっと1羽
で、水に潜ってえさを探って
いました。

2014,10,19 観る会

スッポンが大人気でした。
カワセミは何度も水面すれす
れの飛翔を見せてくれました。

写真撮影・編集:名取



カルガモ



ミゾソバ

花びらに見えるのはガクです



魚をくわえたカワセミ



育成池の様子 アサザの群落



フラスコモ 種名は不明



カラスウリ



オオカマキリ?



ショウリョウバッタ

シャジクモ(茶色の粒は卵胞子と思われる)



イナゴ



オギ



ヒガンバナの葉



サワフジバカマ



ヒダリマキマイマイの殻

2014,11,16

観る会

(シャジクモとフラスコモの違いを顕微鏡でみました)



コサギ



ヤマトシジミ



ゴイサギ



マガモ



スッポンの赤ちゃん(先月、しかけにかかったもの)



スッポンの腹側はオレンジ色



育成池の数枚のジュンサイ葉(6,14)



水鉢に咲いたジュンサイの花(6,14)



水鉢に咲いたヒツジグサの花(6,14)



奥の池い置いたポット上に復活したイチョウウキゴケ(6,14)

カノコガ(6,14)



育成池から水鉢に移植されたアサザ(6,21)



ハンゲショウの花(6,21)



サジオモダカ(午後には開花)(6,21)



オオミクリの雌花(6,21)



ヒメガマの雌花(茶色部分)(6,21)



アオモンイトトンボと思われる(6,21)



ショウジョウトンボ♀(6,21)



ショウジョウトンボ♂(6,21)



ネジバナ(らせん状の花序)



ギボウシ(6,21)



タテバチドメグサ(帰化植物)(6,21)



ベニシジミ(6,21)

2015.6,14(作業日)と
6,21(観る会)で、
写真撮影・編集:名取



ミシシippアカミミガメの捕獲用の罠を入れるところ(7,12)



カメ捕獲用の罠を設けた様子(7,12)



まず日蔭のところからの草刈(7,12)



罠にかかったタイリクバラタナゴ(体長8cm)(7,12)



田中さんの帽子にとまったナナフシモドキ(7,12)



水鉢用の自動水遣り装置の調整(7,19)



なんとアサギマダラです！(7,19)



昨年モクズガニに食べられたカメの骨殻片から甲羅の部分の再現



腹面部2体再現されました、ジグソーパズルのようでした



昨年の夏に罠のなかでバラバラになっていたカメの骨殻片からカメの姿を再現しているアベさん(7,19)



甲羅部分と腹面をあわせたもの



ウチワヤンマ ♂(7,19)



オンブバッタ(片方の触角を下げている)

2015,7,12(作業日)7,19(観る会)この他いろいろなトンボが飛び交っていました。写真撮影・編集:名取



カメムシ類？(7,19)



水鉢のアサザ(7,19)



ニホンカナヘビ(7,19)



ヒツグサ(水鉢に2輪咲いたうちの1輪)(7,19)

近隣の高校生と大学生のボランティアの皆さんが参加されての草刈作業です。この日市川ケーブルテレビの取材を受けました。



慣れない鎌で草刈をする高校生の方々



禿副会長 ベテランの草刈り隊です。



ケーブルテレビの撮影



ナツズイセン



会長の松岡さんが取材を受けています



水鉢が乾燥しないようにを少し深く掘り下げた位置に置きました(重労働でした)。

自動水遣り装置(山村さん作)の水の出の調節をしているところ)

2015,8,9

作業日(草刈、水鉢の位置変え、自動水遣り装置設置などの作業)
市川ケーブルテレビの取材を受けました。

写真撮影・編集:名取



ミソハギ



ナツアカネのメス?



水鉢のアサザ



コムスジ



ジュンサイもアサザも全滅してしまった育成池



水鉢に咲いたアサザ



アジアイトトンボ 交尾



水質浄化用のホテイアオイ
(山村さん作成)



トキワハゼ



ヒガンバナ



←ヒカゲチョウ

2015,9,20 観る会

ギンヤンマ、ナガサキアゲハ、キタキ
チョウ、ナミアゲハ などの昆虫、ハギ、
キツネノマゴ、ヒメクグの花やカラスウ
リの実などもみられました。

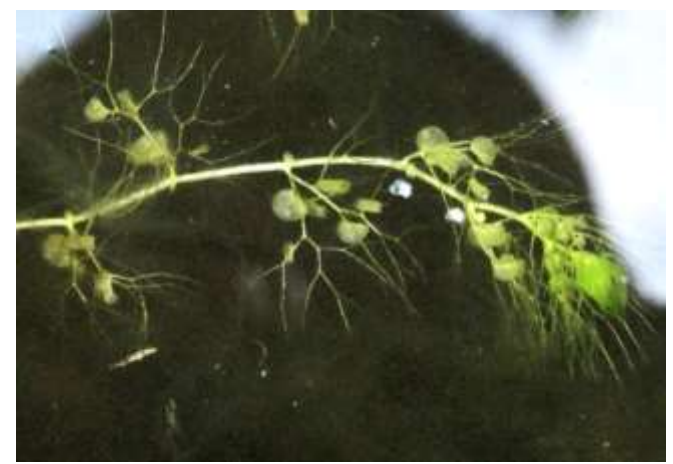
写真撮影・編集:名取



ダイサギ



カントウヨメナ



タヌキモの仲間(水槽の一部に発生してました)。



コブナグサ(小鮒草と言って、葉が小鮒に似ることからつけられた)



チカラシバ(名の由来は力を入れて引っ張ってもぬけない草から)



カラスウリ



結び文の形をしたカラスウリの種子(いつも東村山から参加の今井さんから教えていただきました)



アキアカネ連結産卵 赤化♀(水抜きをした育成池の泥土に何度も腹部先端をツンツンと突くようにして産卵をしていました)

2015,10,18 観る会

写真撮影・編集:名取



中谷コンテナに咲いた
ミツガシワ



ミツガシワ(氷河期の
残存種で珍しい種)



アサザ(水ばち)



ジュンサイ(水ばち)



ナガバオモダカ
(帰化植物)



ツボスミレ(水ばち群の周囲
に群落状に広がる)



ムラサキサギゴケ(今では他所ではあまりみられ
なくなった。育成池の周囲に群落をなす)



ノミノフスマ(これもあまり見
られなくなった。葉をノミの夜
具とみたてた)



カラスノエンドウ



ヤエムグラ



ウシハコベ



ヘビイチゴ (赤い
実はおいしくない)



ハハコグサ



タチイヌフグリ
(帰化植物)

2016,4,17

(観る会は強風
と雨の予想で中止
になりましたが)

写真撮影・編集:
名取



育成池への移植を待っている
ジュンサイ



イノカシラフラスコモ(山村さん作成
の木製水槽の中)



水甕のヒツジグサ(ちょうど羊の刻の
午後2時に咲きました)



クワの実(まだ酸っぱいでしょう)



クサガメの赤ちゃん(10cm位)



スジエビ(来園の方が捕獲された)



ヨシノボリ(来園の方が捕獲された)



アゼナルコ



イグサ(トウシンソウ)



アカボシゴマダラ (移入種、大陸型亜種の春型白化個体
春型は赤い斑点がない)



ショウジョウトンボ
半成熟♂



ショウジョウトンボ ♀



ナナホシテントウ



ナミテントウの幼虫



バッタの幼虫?
ヤブキリの幼虫
らしい



羽を乾かしている?アオサギ



ミコシガヤ

2016,5,15

観る会

写真撮影・編集:名取



水鉢に咲いたジュンサイの花(6,1)



水鉢のコウホネ(6,1)



カンガレイ(6,1)



ガガブタ(6,1)



育成池の縁のオギ群落(,6,19)



サジオモダカの花(6,19)



本池の奥のマコモ群落(6,19)



見頃のハンゲショウ(6,19)



水鉢のアサザ(6,19)



ハンゲショウ



左の写真の左の白い葉の裏は薄緑です



白いものはイグサの髄(燈芯)



イグサ



ヒルガオ(6,19)



スジエビ(松岡会長が捕獲したもの)



ヒメガマの穂(6,19)



トウキョウヒメハンミョウ

(6,19田中直義さんの情報)



アオオビハエトリ(6,19 田中直義さんの情報)

2016,6,19「観る会」と2016,6,1の写真
写真撮影・編集:名取

ショウジョウトンボ ♂ 満開のヤマボウシ(6,1)(6,19)



ミズキの実(6,19)



アカメガシワの花(6,19)



カニ籠に捕獲されたスッポン(7/10)



タマムシ(ここでは初めて見ました7/10)



ヤゴの羽化殻(7/17)



ヤゴの羽化殻(7/17)



移植を待つジュンサイ(7/17)



コウガイビル(25cm位、右の写真は頭部が筍の頭部イチョウの葉型に似る7/17)



水鉢のアサザ(7/17)



育成池にジュンサイを移植するためにはアメリカアリガニ捕獲数をゼロにする必要がありますが、毎日50匹以上も捕獲されています(7/17)。



ノカンゾウ?(7/10)



水鉢の抽水植物と浮葉植物(7/17)



水鉢のジュンサイとトチカガミ(7/17)



アイガモ?の番(7/10)



カンガレイ(7/17)



ヒメガマ(7/17)



ヨシ(7/17)

2016,7,17 観る会と
2016,7,10 作業日
写真撮影・編集:名取



水鉢にやっと咲いたトチカガミ



今年初めて咲いたアカバナ



アカバナの水鉢にあるユメノシマカヤツリ？(帰化植物)



コガマ



ヒツジグサ(5月から次々にずーっと咲き続けています。)



ウラギンシジミ(オレンジ色の表も撮りたかったのですが、逃げられました。)



ギンヤンマ連結飛翔



サジオモダカ(午後2時ころにピンク色の花を開きます。今回は花序全体を撮るのが目的なのでお花は良く見えないかもかもしれませんが。)

2016,8,21の「観る会」

台風の影響でお天気が不安定でしたが、開催されました。(カメラが故障してしまいまして、古いカメラでの写真なので、お見苦しいことをお許しください。)
写真撮影・編集:名取



カダヤシ(タップミノー) 卵胎生なので、腹部がふくらんでいる。帰化動物)



挙上姿勢をとるショウジョウトンボ♂



アオモンイトトンボ ♀ (黒化型)



クサガメ(背面に3本の稜線があるのと甲羅片の金色のふちどりが特徴)



左のクサガメの腹面



ニホンイシガメとクサガメの雑種らしい



左のカメの腹面(クサガメのような白線がわずかにみられる)



スッポン



ライギョ(江戸川から捕獲されたもの)



ギンブナらしい(江戸川から捕獲されたもの)



成体のウシガエル(わなにかかったのは初めて)



次々と咲き続けているアアザ



育成池に移植されたコガマ



水鉢に次々と咲いてくれるトチカガミ



アカバナ



キツネノマゴ



イノカシラフラスコモらしい(2016,9,18)



ナガコガネグモ(2016,9,18)



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨お疲れさまでした。

山村筏の育成池から本池への移動作業①~⑨

① 2016,9,18 観る会と
② 2016,9,11 作業日、
(日付のないのはすべて9,11の
写真です。)写真撮影・編集:名取



本池:山村会員のおかげで水の還流が完成してきれいになりました。岸边は新しくなり、足元も安全になりました。



松岡会長が本池にしかけた網の仕掛けと、ポリのビンダルーで右の写真のようなモツゴを捕えました。



かわいいお嬢さんたちの罠にかかったモツゴ



佐野氏のご自宅庭に産卵したアズマヒキガエル(ガマガエル)のひも状卵塊をいただいた



佐野氏が再度(3,19)もってきてくださったアズマヒキガエルの卵塊



育成池の周囲に出てきたツクシ群(まだ緑色の胞子が詰まっているものもあります)



フラサバソウ



オオイヌノフグリ



木の枝上のアオサギ



ヒガンバナの葉(秋の花期後出葉してもうすぐ枯れます)



キタテハ



もしかして、池の主?



タネツケバナ



ヒメオドリコソウ
春の帰化植物3種

2017,3,19 観る会
今年度はじめての
会です。
写真撮影・編集:名取



育成池の岸辺に、山村会員が植えたショウブが勢いよく育っています



ミツガシワ



ムラサキサギゴケ



タネツケバナ



ミノフスマ



ツボスミレ



オランダミミナグサ



ヘビイチゴ



今年も訪れてくれたツマキチョウ



越冬したジュンサイの葉



アサザの若葉



水鉢に出現したクモ



コウホネの水中葉



以前水浄化のために投入したヒメタニシ



サジオモダカ

2017,4,16 午後
観る会

写真撮影・編集:名取



印旛沼産のジュンサイ順調に育っています



待ちに待った印旛沼産のジュンサイの花



ベニオグラコウホネらしいです(開花直後黄色から赤に変化)宮城会員による



アメリカザリガニ捕獲作業の会員



来園者の方々



ハンゲショウ



来園者をご案内



ヒメビシ



ジュンサイ池泥土から発生したヒルムシロ類?(種名は不明)



イグサ(燈芯草)の花



ショウジョウトンボ ♀?



アメンボウ



ニホントカゲ



モツゴ(クチボソ)

観る会

2018,6,17

写真撮影・編集:名取



印旛沼産のジュンサイ



ミソハギ



オモダカ



ヒメガマ(雌花茶色部分と雄花間があいている)



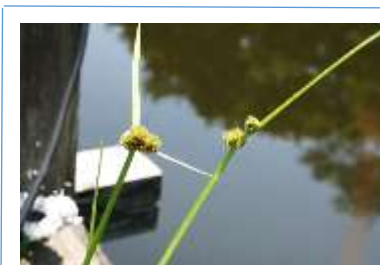
デンジソウ(シダ植物)
田の字に似ている



マツモ(大型水槽)



オオバナイトタヌキモ
(帰化植物)(水鉢)



タマガヤツリ

観る会

2018,7,15

写真撮影・編集:名取



ヒルムシロ類としたが?
サジオモダカか?



コウガイゼキショウ?



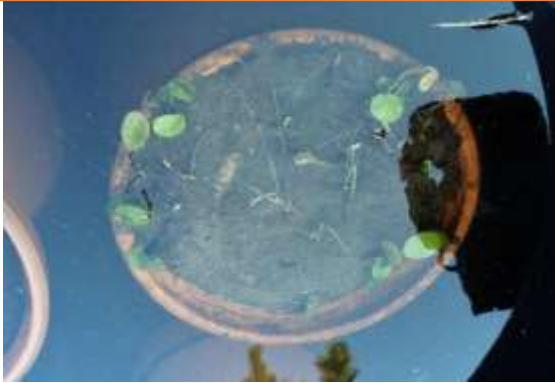
カヤツリグサ



シソクサ

コンテナ内池底泥から出芽、発芽したもの

印旛沼産ジュンサイの2018年の生育状況



1,21



5,26



6,10



6,17 31葉



6,17



6,17



7,15 41葉(大)+5葉(小)



9,1



9,1
閉花後の様子



ジュンサイ(印旛沼産)



ヒツジグサ(印旛沼産)



ヨシの花穂



デンジソウの群落
第二調整池で



オオバナイトタヌキモ(帰化植物)



カントウヨメナ



カラスウリ



メハジキ



ナナホシテントウ



育成池の排水口をふさぐようなヒメタニシ



アキアカネ ♂



将来昆虫博士の少年が捕まえたのもアキアカネらしい



同少年が捕まえたニホンカナヘビかニホントカゲらしい赤ちゃん

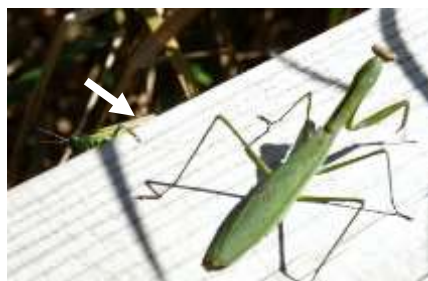
じゅんさい育成池 10月の観る会ー1

2018,10,21

撮影編集:名取



ベニシジミ



左写真:オオカマキリがコバネイナゴ(白矢印)に気づかず通りすぎたところ、上記の少年と少年のお父さんによる観察です)



ニオイタデ(二年草)



ニオイタデ(主に関東以西に分布、良い香りがして、茎等に毛が目立つ)(帰化植物)



オオケタデ(別名オオベニタデ、熱帯アジア原産帰化植物で、1~2mになる一年草)



オオケタデ



オオイヌタデ(1.5mまで高くなる一年草)



イヌタデ(アカマンマとも呼ぶ一年草)



ボントクタデ(一年草)



ミゾソバ(一年草)

じゅんさい育成池
10月の観る会Ⅱ
タデ科の植物(金子謙一先生の観察会のおさらい)

2018,10,21

撮影編集:名取



印旛沼産のジュンサイの葉は今はすっかり枯れています。



アサザの葉はまだ元気です



本池の様子紅葉もはじまっています



カルガモの家族でしょうか



カラスウリの中の大きな種子



説明を聞いてくださっている来園者の方々



本池の紅葉の様子、まだ少しはやいようです



第二調節池



第二調節池に生えてきたイネ科の湿性植物



飛行機好きの方が精巧な紙飛行機をもってきました。

じゅんさい育成池
11月の観る会
2018,11,18
写真撮影・編集:名取



ジュンサイ育成池一本池



育成池のショウブの芽立ち



池の周囲はツクシが一杯

来園の方々と会員と一緒にランチ(禿会長手作りの特性おにぎりをいただきました。)



フラサバソウ(葉やガクに毛が目立つ)(帰化植物)



ヒメオドリコソウ (帰化植物)



ミドリハコベ?



ミノフスマ(葉は細長い)



オオイヌノフグリ(帰化植物)



オランダミナグサ(帰化植物)



タネツケパナ



ノゲシ(ハルノゲシ)



スズメノカタビラ

じゅん菜池
観る会
2019,3,17
写真撮影編集:名取

ウグイスのさえずりや地鳴きがきこえたり、時折カワセミの姿を目にすることができました。



サギ



左:ツクシ(スギナの孢子体の群生)



ジュンサイ(印旛沼産)の様子



第二調節池に繁茂するデンジソウ



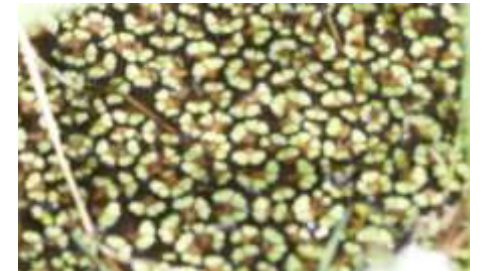
育成池囲いの中に出葉したコウホネ



ムラサキサギゴケ



第一調節池に発生したイチョウウキゴケ



イチョウウキゴケ(準絶滅危惧種)



昼食 貴重な情報交換の場でもあります

じゅん菜池 観る会

2019,4,21

写真撮影編集:名取



ウシハコベ
(葉が大きくて、雌しべ柱頭は5裂
するのが特徴)



コハコベ(ハコベ)
(全体に柔らかく、雌しべ
柱頭は3裂する)



アカメガシワの
赤い新芽



印旛沼産のジュンサイとヒツジグサの浮葉



育成池の様子



元気に育っている水鉢のアサザ



観察会后



本池に出葉した古代ハス(と思われる)



水鉢のトチカガミ



第一調節池一面に繁茂したイチョウウキゴケ



大水槽が設置された様子



横山さんが捕獲したナナフシモドキ

じゅん菜池
5月の観る会-I
2019,5,19
写真撮影編集:名取



水槽のクロモ



水槽のタヌキモ



水槽のマツモ



徐々に広がるウキヤガラ



育成池の囲いの中でコウホネが開花



第二調節池のデンジソウ



第二調節池で、デンジソウ群落は繁茂したサヤヌカグサ群落に脅かされている



サヤヌカグサかアシカキ



サヤヌカグサかアシカキ、節に白い逆毛がある(時間がたつと褐色化・白矢印)



カモジグサ(最近あまりみかけなくなった。紫色の芒が目立つ、白矢印)



アオカモジグサ(芒も全体に緑色、大池縁の道脇に群生)

じゅん菜池
5月の観る会-II
2019,5,19
写真撮影編集:名取



印旛沼産のジュンサイ、左群が2018年1月、右群が同年9月に移植したもの



ジュンサイの花:当日の前日に開き始めたもの



羽化直後のショウジョウトンボ ♂



木陰での昼のひと時



第二調節池にかつての埋土種子から発芽してきたものと思われるアサザが開花しました(赤い矢印)



ショウジョウトンボ未熟♂



ハナショウブ 観る会に色どりをそえてくれました

じゅんさい池 6月の観る会-I

2019,6,16

写真・編集 名取



ハンゲショウ



先月サヤヌカグサとされたものの節の白い逆毛。もしかしたらアシカキという種かもしれません



アメンボウ類



イグサの花(水槽)



フラスコモ属
きゃしゃなガラス細工の様です



ホザキノフサモ



マツモ



タヌキモ属 sp2



タヌキモ属 sp1



タヌキモ属 sp1の花



ミツガシワの葉



イチヨウウキゴケ



ヒメビシ

ショウジョウトンボの♂、ギンヤンマ、コシアキトンボも飛び回っていましたがカメラにとらえることができませんでした



第二調節池のデンジソウ



コカナダモ(帰化植物)
3枚の葉が輪生、葉はねじれている

じゅんさい池
6月の観る会-II
2019,6,16
写真・編集 名取



印旛沼産のジュンサイ



小型水槽に咲いたアサザの花



大型水槽NO.4ヒルムシロ類



大型水槽NO.1のヤナギモ



イノカシラフラスコモらしい(大型水槽番号不明)



シャジクモ類

右:粒状のものは卵胞子または生卵器 (大型水槽番号不明)



ハゴロモモ(帰化植物)? (大型水槽番号不明)



サジオモダカの花 午後2時ごろに咲き出す



ミソハギ



カンガレイの花



アジアイトトンボの♀の産卵 (互井さん同定)



テングダケダマシ? じゅんさい池大池のほとり、イヌシデの根元

じゅんさい池7月の観る会-I

2019,7,21

写真・編集 名取

ショウジョウトンボが飛び交っていました。また、多くのトンボの羽化殻がみられました



1 ミクリ、トチカガミ、ヤナギモ



2 ミクリ、ミツガシワ、アサザ、ヒメビシ、ノタヌキモ?



3 カンガレイ、アサザ、マツモ



4 カンガレイ、イグサ、ヒルムシロ類、トチカガミ



5 カンガレイ、アサザ



6 ミクリ、ガガブタ、トチカガミ、タヌキモ類



7 ミクリ、ヒメビシ、アサザ、マツモ



8 アサザ、ヒメビシ、トチカガミ、コカナダモ?

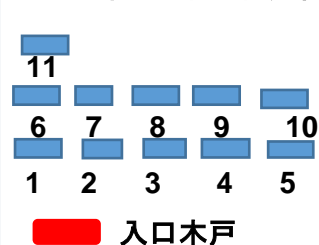


9 アサザ、マツモ

7 ミクリ、ヒメビシ、アサザ、マツモ

じゅん菜池
7月の観る会-II
大型水槽群の植物
2019,7,21
写真撮影編集:名取

大型水槽の位置と暫定番号



10 アサザ、トチカガミ、コカナダモ?



11 トチカガミ、ガガブタ



印旛沼産ジュンサイとヒツジグサ



育成池に宮城さんが植えたアサザが根づいた様子。すごいです。そばにアアザの種子を蒔いた。



日本カナヘビの幼体 かわいいですね。



ヒグラシの脱殻らしい



ミソハギ



ミソハギの花の蜜を吸いにくるトモンハナバチ(表には明瞭な10の黄色の斑紋をもつが裏側になってしまった)、近年個体数が減少している



蚊取線香をたいて頑張っています。



炎天下黙々と



篠原会員と夏ボラに参加されたみなさんと



第二調整池のマコモ刈り取りのきつい作業
加藤会員 道下会員



上の写真の白い矢印あたりに道下さんが見つけたサンカクイ(花穂に柄があるのが特徴)

じゅんさい池8月の草刈作業の様子

2019,8,11

写真・編集 名取



印旛沼産ジュンサイ(株分け直後)



クロスジギンヤンマのヤゴと思われる



ギンヤンマ ♂

ショウゴ君捕獲のもの



アカボシゴマダラの翅の一部か？



アブラゼミ



育成池にの木枠中に宮城さんが移植したアサザが育っています。



ニオイタデ(帰化植物で、酢酸アミル・バナナの香りがする)



ヒレタゴボウ(アメリカミズキンバイ)熱帯アメリカ原産、第二調整池に出現



アメリカザリガニ捕獲用網にかかったクサガメ(中国から帰化)



イシガメ(在来種)



イシガメ(上の写真)の腹甲



きれいに草刈されたカワセミ営巣地のところにダイサギ？が



カワセミ

じゅんさい池 9月の観る会

2019,9,15

写真撮影・編集名取

2番水槽



キクモの花
(ゴマノハグサ科)

キクモの気中葉(菊の葉に似る)



ノタヌキモと思われる

3番水槽



アジアイトトンボ ♂



アサザの花に吸蜜にきた
ツマグロヒョウモン

5番水槽



アサザの集散花序

4番水槽

じゅんさい池観る会
大型水槽群(2-5番水
槽)の主に水草類-1

2019,9,15

写真・編集 名取



ヒルムシロの花序



クロモの葉腋についた小さな小さな白い花



クロモの花

6番水槽



ガガブタ



葉の裏に寒天質状の貝の卵囊らしきもの(中谷さん談)



寒天質内の卵らしきもの



ホザキノフサモ



タヌキモ属



佐野先生ら発見のシンプラスコモらしい



シンプラスコモらしいラスコモの造精器



同様、生卵器と思われる、螺旋紋がみられる



左同様の種の葉先端部
いずれもx150

7番水槽

じゅんさい池観る会
大型水槽群6番と7番水槽
の主に水草類-2

2019,9,15 写真・編集 名取



6番と同様のシンプラスコモと思われる



シャジクモ属



印旛沼産のジュンサイ
先月株分けしたが順調そう



本池に育ってきている古代ハス(と思われる)



カントウヨメナ
第二調整池のあたりで
みつけました。



再びもりかえしてきたデンジソウ群落



ヌスビトハギの実



ヒレタゴボウ(アメリカミズキンバイ
帰化植物)



キアゲハの幼虫(青柳さんがもっ
てきてくださったもの)



大事なツボスミレを食い荒らしている
ツマグロヒョウモンの幼虫

じゅんさい池
10月の観る会
2019,10,20
写真・編集 名取